

みどりの基本計画づくり ワークショップNEWS

Vol.1

令和8(2026)年9月
発行：世田谷区みどり政策課

グループワークでの主な意見(みどりの視点別)

第1回ワークショップを開催しました！

区では、令和9(2027)年度末に予定している「みどりの基本計画」の改定に向けた検討を進めています。

検討にあたっては、全3回のワークショップで世田谷のみどりを守り育てるためにできることを意見交換します。

開催概要

日時 | 令和8(2026)年8月8日(土)
10:00~12:30

場所 | せたがやイグレットホール
集会室A

参加者 | 26名

■当日の流れ 世田谷のみどりの現況等について、区の説明後、グループワークで身近なみどりについて話し合いました。

1 区の説明

改定の主旨や、世田谷のみどりの現況、これまでの取組み、みどりの役割などについて、区から説明しました。

2 グループワーク・発表

1 付箋に意見を書き出す

付箋に魅力や課題を記入



2 大判地図に旗を立てて共有

場所と意見を結び付けて共有



3 意見をテーマごとに分類

整理シート上でテーマ別に分類



4 班ごとに発表

話し合った内容を全体へ発表



A:川・水辺・崖線など

- ・国分寺崖線・成城みつ池は世田谷本来の自然。将来に残したい
- ・等々力溪谷は土壌改良でみどりの質が高まった
- ・多摩川河川敷・野川・仙川は子どもが自然体験できる大切な場所
- ・次大夫堀公園の水路、大蔵三丁目公園の湧水・せせらぎ
- ・暗渠を表面に出して水辺を活用。川に池を(防災・気温対策)
- ・崖線斜面地の土砂すずれ防止に自然工法の取組みを
- ・水路や河川には、ふさわしいみどりがまだ少ない
- ・気候変動をふまえ、残す緑地の方向性を見直しては

C:農地・屋敷林・社寺林など、地域に受け継がれてきたみどり

- ・烏山寺町・豪徳寺・喜多見氷川神社・世田谷観音など社寺のみどり
- ・崖線の古墳群や若林公園・城山公園の地形に歴史を感じる
- ・経堂五丁目・深沢八丁目の特別保護区は年2回の公開が楽しめる
- ・桜丘農業公園・区立農業公園で年間を通して作物が楽しめる
- ・農地が減少(宅地化・相続税)。農地を残してほしい
- ・農地保全と小学校の連携、みどりの環境教育に活かす
- ・屋敷林・社寺林・公園の樹木など暮らしに根ざした風景を守る
- ・ボサボサの手入れしていないみどりがあってもいい(樹林地の保全)

E:人とみどりとの関わり・協働

- ・落ち葉掃きや花壇づくりのボランティアが楽しい。仲間が増えた
- ・松沢小学校ビオトープ、下北沢園芸部、すみれぼの取組みを広げたい
- ・落ち葉をゴミにせず堆肥化し、地域で循環させる仕組みを
- ・伐採材の活用など、樹木のリサイクルをもっと進めたい
- ・若い世代・無関心層への届け方(区報以外でのPR)
- ・みどり率・緑視率・緑被率を丁目別に毎年発表してほしい
- ・みどりが気温を下げることをもっとPRすべき
- ・管理の考え方のズレ(学校とのせめぎあい、剪定・除草)

B:住宅や身近な暮らしの中

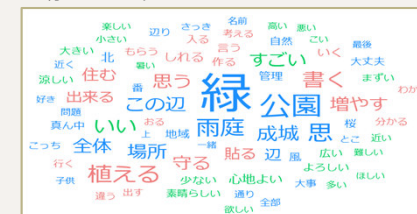
- ・私有地のみどりが失われやすい(屋敷林の維持・保護が足りない)
- ・新築は駐車場と家だけ。庭のないミニ戸建てが増えていく
- ・相続税で、まとまったみどり・農地・樹林地が消えていく
- ・高齢化や負担感で庭の手入れが難しい。そもそも庭がない
- ・どんな木をどう植えたらよいか分からない、教えてほしい
- ・住宅の塀をコンクリートでつくるのをやめ、気温を下げる
- ・雨庭・屋上緑化・駐車場周辺の緑化をやってみよう
- ・補助金の更なる強化で、少しでもみどりの場所を確保したい

D:駅周辺・商店街・道路など、市街地のみどり

- ・三軒茶屋・世田谷駅前など商店街や住宅が多くみどりが少ない
- ・世田谷通りの街路樹を大きく育てたい。バス停が暑い
- ・街路樹の強剪定・道路への越境。街路樹が少なくなっている
- ・環八・環七の暑い風。駅前広場は緑地より平均気温が2度高い
- ・雑草が気になる(ボランティア活動を)
- ・植え込みの下にトグの木や除草シートをやめ、何か植えたい
- ・ユリノキ通り・北沢川緑道・目黒川緑道の並木と水辺が自慢
- ・みどりを都市のインフラに(みどりの軸の形成)

みんなの意見をAIで分析

グループワークでいただいたご意見をAIテキストマイニング※で分析した結果、緑を中心に「公園」や「雨庭」等の身近なみどりの話題が広がる他、暑熱緩和や維持管理の重要性、みどりを「増やす」「植える」創出と「守る」保全など、多様な意見が交わされたことが分かりました。



※テキストマイニングとは、文章データを単語に分解し、出現頻度や単語同士の結びつきを分析する手法のこと。本分析では単語の頻度に応じた大きさで図示。

改定のスケジュール

ワークショップ

済

第1回
8/8

第2回
9/13

第3回
10/31

パブリックコメント

現在

令和9(2027)年
3月

令和10(2028)年
3月

課題把握

骨子検討
(計画の枠組み)

素案検討
(具体的な取組み)

案検討

改定

お問い合わせ | 世田谷区みどり33推進担当部 みどり政策課
電話：03-6432-7905 FAX：03-6432-7989

みんなで見つけた 世田谷のみどり

グループワークで集まった意見をまとめました

グループワークでは、大切にしたい
みどりや気になるみどり、今後のみどり
づくりに期待することなどについて、
多くの意見をいただきました。

身近な公園や緑道、農地、国分寺崖
線の樹林など世田谷らしいみどりの魅
力に関する意見のほか、みどりの減少
への懸念、暑熱緩和や維持管理の重要
性、生物多様性の保全など、さまざま
な視点を地図上に整理しています。

付箋の種類

- いいね
好き・心地よい・残したい
みどり
- もやもや
気になる・改善したい
みどり
- その他
アイデア・疑問・気づき

上野公園の拡
張部
遊覧場所やシェ
ルターの整備を

駒沢パーク
クォーター
新しいスポット。
発展が楽しみ

大蔵運動公園の
水辺
良い改善が必要

たい肥置き場が
もってふえて落
ち葉を利用
→木をジャマだ
と思わなくなる

住んでいても、
コミュニティに
属していないと
関心も持てない
情報も入って
こない

みどりに心を配
りみどりを好む
人を育てること
が大事

伐採材を使って
落ち葉ためつく
れたらいいな

みどりが温度
(気温) を下げ
ることをPRすべ
き

若い人の参加の
ために区報以外
での宣伝を頑
張った方がいい
かも

地域にあった増
やし方を考えよ
う

